



# スポーツ秋田

題字：辻 兵吉 元県体協会長



鈴木 優花 選手 (陸上競技女子マラソン)  
[写真提供：第一生命グループ女子陸上競技部]



石川 璃音 選手 (サッカー女子)  
[写真提供：三菱重工浦和レッズレディース]



永原 和可那 選手 (バドミントン女子ダブルス)  
[写真提供：株式会社北都銀行バドミントン部]



志田 千陽 選手 (バドミントン女子ダブルス)  
[写真提供：くまもと再春館製薬所バドミントン部]



松本 麻佑 選手 (バドミントン女子ダブルス)  
[写真提供：株式会社北都銀行バドミントン部]

## contents

- ◎パリ五輪の秋田県勢～楽しみながら躍動～…………… 2
- ◎第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)…………… 4
- ◎新役員が選出されました/令和6年度秋田県スポーツ協会事業計画…………… 6
- ◎佐賀国スポ注目選手(競技団体コメント)…………… 8
- ◎第51回東北総合スポーツ大会成績一覧表……………10
- ◎令和6年度全国高等学校総合体育大会入賞一覧・全国中学校体育大会入賞一覧/第26期秋田県中学生強化選手指定証交付式 ……11
- ◎期待のジュニアアスリートvol.17……………12

- ◎第62回全国スポーツ少年大会……………13
- ◎令和6年度テクニカルアドバイザー紹介……………14
- ◎令和6年度秋田県競技適性トライアル事業(兼)子どもの運動機会拡充事業 ……15
- ◎令和6年度秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会研修会…16
- ◎『アスリート就職支援出張相談』報告/  
2024日中成人スポーツ交流(派遣)……………17
- ◎オフィシャルパートナー・サポーター/賛助会員……………18
- ◎県内スポーツの主なできごと・会議録(抄)……………20
- ◎令和6年度(公財)秋田県スポーツ協会職員紹介/  
編集後記……………21

オフィシャルパートナー

※五十音順(敬称略)



富士フイルム BI 秋田



## パリ五輪の秋田県勢

～楽しみながら躍動～

秋田魁新報社 梅川正城

7月26日から17日間にわたり開催されたパリ五輪取材した。開幕前はテロや犯罪多発、ストや交通渋滞の懸念が指摘された。開会式当日に高速鉄道の路線が放火されたが、それを除けば大きな混乱はなかった。会期中は連日好天に恵まれ、熱心に応援するフランス国民、笑顔で対応するボランティア、街中をパトロールし安全を守る警察官らを目にした。理想的とも言える大会だったのではないか。

県勢は女子5選手が出場。バドミントン女子ダブルスに永原和可那、松本麻佑組（北都銀行）、八郎潟町出身の志田千陽選手（再春館製薬所）、陸上女子マラソンに大仙市出身の鈴木優花選手（第一生命グループ）、サッカー女子に秋田市出身の石川璃音選手（三菱重工浦和）が名を連ねた。

このうちバドミントン女子ダブルスの志田選手は松山奈未選手（再春館製薬所）とのシダマツペアとして活躍し、銅メダルを獲得した。県勢のメダル獲得は2012年ロンドン大会でバレーボール女子代表メンバーだった江畑幸子の「銅」以来、12年ぶりだった。

素早いフットワークとしぶといレシーブが特長のペアで、5月まで1年間にわたった五輪予選を日本勢トップで勝ち抜き、シード権も獲得。本大会は1次リーグをグループ2位で勝ち抜くと、準々決勝でデンマークを撃破。準決勝で中国に敗れたものの、3位決定戦は勢いに乗っていたマレーシアに快勝しメダルをつかんだ。開幕前に志田選手は「声を出して足を動かし、笑顔で戦うシダマツが一番強い」と話していた。大会を通じその通りの試合運びだったのが印象的だった。



銅メダルを手にする志田選手（右）と松山選手

陸上女子マラソンで初出場の鈴木選手は、激しいアップダウンで五輪史上最高難度と言われたコースで並み居るアフリカ勢と互角に戦い、目標通りに6位入賞を果たした。マラソンでの入賞は県勢初。

3度目のマラソン挑戦となった昨年10月の代表選考会「マラソングランドチャンピオンシップ（MGC）」を制し五輪初出場を決めた。冷静なレース運びと高い集中力が武器の24歳は本番で、序盤から先頭グループでレースを進め、28<sup>キロ</sup>過ぎの最大勾配13.5%の上り坂でもアフリカ勢に食らいついた。終盤で

離されたものの、自己ベストを更新する走りだった。途中まではメダルも見ていただけに、取材中にゾクゾクした。「平地では（アフリカ勢と）地力の差がある。もともと上りで追い付こうと考えてい



マラソンコース 28<sup>キロ</sup>過ぎの上り坂。鈴木選手が力走した。



た。急ぎはしなかった」と予想範囲内のレース展開だったことを明かした。



試合前日練習に取り組む永原選手（右）と松本選手

バドミントン女子ダブルスで2大会連続出場となった永原、松本組のナガマツペアは、1次リーグ初戦で難敵のインドネシアと対戦。相手の攻めをしぶとくしのぎ、持ち味の強打を決めて快勝した。このまま勢いに乗るかと思ったが、続くマレーシアに接戦の末に敗れ、金メダルを獲得した中国にも屈し2大会連続の準々決勝進出はならなかった。それぞれけがや不調を乗り越え、過酷な五輪出場レースを勝ち抜いて手にした2度目の五輪切符。力のあるペアだったが、2人が目指した目標には届かなかった。試合後、松本選手が述べた「改めてオリンピックは難しいと思った。メダルを取れる人っていうのはいろいろな面で強い人なんだなと思った」との言葉が印象に残った。

サッカー女子の石川選手は当初、なでしこジャパンのメンバー18人がけがや病気の場合に交代するバックアップメンバー4人のうちの1人として選ばれた。開幕前に運用が変わり試合ごとになでしこことバックアップ計22人からベンチメンバーを選べるようになった。1次リーグ2戦目のブラジル戦でベンチ入りを果たすと、3戦目のナイジェリア戦でフル出場して守備で8強入りに貢献した。ブラジル戦は率先して給水の準備に当たり、声を出して笑顔で選手を送り出した。チームが2-1で逆転勝ちを決めると、メンバーと肩を組ん

で喜び合った。

五輪という大舞台は、国内メンバーとしてのぎを削って代表入りし、過酷な予選を勝ち抜いた選手だけが出場できる。その意味で、五輪に出た選手は皆強かったと思う。県勢は、目標を達成した選手もいれば届かなかった選手もいた。銅メダルをつかんだ志田選手は「初めての五輪で緊張するかと思ったが、今までで一番楽しめた」、入賞を果たした鈴木選手は「(初めての五輪に)とても楽しかった」と語った。両選手に共通していたのが、「楽しんだ」という言葉。スポーツは本来楽しむもの。鍛錬し自らを追い込むことは当然必要だろうが、一方で楽しむ姿勢を忘れなかったからこそ大舞台で躍動し、結果がついてきたとも言えるのではないか。



1次リーグブラジル戦に勝利し喜ぶ石川選手(21)

日本は海外開催の五輪で最多の409選手で挑んだ。金メダル数は20個で、米国、中国の40個に次ぐ3位。メダル総数は、海外五輪で最多の45個。前回東京大会に次ぐ歴代2位だった。県勢も各選手が躍動した。その姿を目にした若い世代も大舞台を目指し奮闘してくれればと願わずにいけない。

【写真提供：秋田魁新報社】



# 第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)

## ありがとう ～感動・挑戦・勇気・飛躍～ ありがとう

### バドミントン 女子ダブルス

まつもと まゆ  
**松本 麻佑 選手**

日頃より、沢山のご声援ありがとうございます。パリ五輪においても連日に渡り、暖かい応援  
本当にありがとうございました。



オリンピックは二度目の出場となるものの、東京五輪がコロナ禍での開催だったこともあり、初めての経験ばかりでした。選手村も初めてでしたが、なにより有観客でのオリンピックが初めてだった為、沢山の歓声を浴びながら試合をするのがこんなにも幸せで、楽しいものなのかととても感動しました。

私たちは、ナガマツの集大成としてメダルを目指して挑みました。グループリーグが決まった時から、なかなか苦しい組み合わせだとは感じていて、いつかどこかのタイミングでは倒さないとメダルは取れない相手だとは思っていましたが、正直不安でいっぱいでした。オリンピック3試合を通して、私達らしさも出せましたが相手も必死なのは同じで、なかなか思うようにはいかなかったのが現実でした。ですが、東京五輪よりナガマツとしての強みを出すことが出来たのも事実です。苦勞して掴んだパリ五輪の切符は決して無駄にはなりませんでしたが、今後の私自身の人生に繋がる貴重な財産となりました。日頃から秋田県民の皆さんに支えられて、ナガマツはここまで大きくなりました。秋田に居る期間も少なく、皆さんとお会いする時間があまり無い中でも、いつも暖かく見守って下さったり、声を掛けて頂けることがとても嬉しく、私達の支えとなっています。試合がどのような結果であれ、どんな時でも暖かく迎えてくださる皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

パリ五輪で目標にしていたメダル獲得には届きませんでしたが、皆さんに育てて頂いたナガマツとして戦い、皆さんと共に二度目のオリンピックに挑戦出来たことを心から誇りに思っています。沢山の応援本当にありがとうございました。



ながはらわか  
**永原和可那 選手**



まずはパリオリンピックでの沢山のご声援本当にありがとうございました。

私はオリンピックの舞台を二度挑戦させていただきましたが、東京とパリでは全く異なる大会となりました。まず東京オリンピックではコロナ禍ということで残念ながら無観客での開催となり、静かな会場に味わったことのない緊張感、異様な雰囲気の中での試合を経験しました。結果は勝利まであと一点が届かず悔しい敗戦となりました。実はあの時、メダルをすごく期待していた分、手ぶらで秋田に帰ってくるのは少し怖いし県民の皆様に対してもすごく申し訳ない気持ちでいっぱいでした。でも実際に帰郷した際の県民の皆さんの反応は私の想像とは全く異なり、涙を流しながら出迎えてくれたり、ありがとうという感謝の言葉をかけてくれる方々ばかりでした。その時に秋田の皆さんともう一度オリンピックに挑戦したいと決断し、そこから3年が経ち先日その二度目の挑戦を終えました。結果は残念ながら予選敗退と東京での結果を上回ることができませんでした。今回もまた期待に応えることができませんでした。ただ今回は初めて経験した有観客でのオリンピック。その会場を見た時から胸が熱くなり、家族をはじめ沢山の声援を受けてプレーができたことが本当に幸せでした。県民の皆様も時差があるにもかかわらずライブ配信で応援してくれていた方が多くいたと聞き、とても嬉しかったです。そして東京の時にはナガマツらしいプレーがほとんど出せませんでしたが、今回は厳しいグループの中でも自分たちのプレーが出せた部分はあったと思っています。この結果を通して自分に足りなかった部分にも気づき、悔しさや申し訳ない想いはずっとあります。でも今回は一番にこれまで私と関わってくださった全ての方々へ感謝の気持ちをお伝えしたいです。こんなにも温かい県民の皆様と一緒に戦えた事が何よりも幸せで、結果が全てではなくこの経験が私の人生の財産になりました。本当にありがとうございました。今後とも北都銀行バドミントン部の応援をよろしく願います。



【2024年8月20日(火)オンライン取材】

## 陸上競技 女子マラソン

すずき ゆうか  
鈴木 優花 選手



### Q1 パリオリンピック2024を振り返って

初めてのオリンピックだったのですが、1番はやっぱ楽しかったです。思ったよりも緊張っていうのはなくて、不安とかはちょっとありました。でも、あとはもう行くしかないという気持ちでした。会場に入ってみると海外の選手がたくさんいらっちゃって、独特の雰囲気っていうのはありました。そういう中で自分のパフォーマンス、最大限のパフォーマンスをするだけだなんていう風に思って、気持ちを冷静に保っていられたので、ある程度緊張せずにリラックスしてレースには臨めたかなと思っています。

レースは、激しいコースになっていたのも、最後の登り坂がとてもきつかったんですけど、そこからトップ集団について、自分なりに攻めたレースは思いのほかできたので、そこに関して言えば自分の中では良かった方なのかなという風には思っています。今回は、上り坂、下り坂があったのでトップ集団につけましたが、それが平坦なコースだったらそうはいかなかったと思うので、まだまだスピードが足りないという風に思いました。自分としては日本国内の駅伝などの大会では上り坂のあるコースであまり負けたことがないので、そこは自分の中で自信を持っていくようにしていました。自分の中でワクワク感のあるコースだったかなと思います。

### Q2 大切にしていること、本番へ向けてどのように準備していったか

2ヶ月間事前にアメリカで合宿をさせていただいて、その時は怪我がある状態に入ったので、初めの3週間は本当に少しのジョギングと、プールとバイクくらいしかできなかったんですけど、短期集中ということで1日1日走りに生きる動作をいかに自分の体に叩き込めるかっていうところを模索しながら過ごすようにしていました。

マラソンは少しの接地のズレだったりとか、体の使い方のズレがあると大失速を起こしてしまうので、そこをうまく流れに乗る動きだったり、体作りっていうのを山下さん（第一生命グループ女子陸上競技部特任コーチ）と細かく相談しながら取り組むようにしました。上り下りがあっても42キロ耐えられる状態でスタートラインに立てたのでよかったかなと思っています。

### Q3 秋田県民へ向けてのメッセージ、秋田の子どもたちへ向けて

私は、最初から全国で速かったとかそういうのは全くなかったのですが、努力次第というか、どれだけ自分がその競技に対して気持ちがあるかどうか、その気持ちを持って日々取り組むかどうかで未来は全然変わりますし、いくらでもどのタイミングでも変えられると思うので、今がダメだと感じている人でも、今調子がいいと思っている人でも、初心を忘れないで、自分の目標を見失うことなく、自分の今できることを精一杯やってほしいなと思います。

【2024年8月27日(火)オンライン取材】

## サッカー 女子

いしかわ りおん  
石川 璃音 選手



### Q1 パリオリンピック2024を振り返って

オリンピックの楽しさを味わえましたが、自分たちは頂点を目指して練習をしてきたので、そこに届かなかったという厳しさや、まだ足りない部分にも気づかされた大会でもありました。また、個人としては、バックアップメンバーから始まって、試合に出場する機会を与えてもらったというもあり、今までにない気持ちや、たくさんの感情に出会えました。周りの人の大事さに気づかされた大会でした。緊張よりも楽しい感情の方が多くて、その中でも試合に関わることができた、ピッチの上でチームに貢献できたということはすごくプラスになりました。

### Q2 大切にしていること、本番へ向けてどのように準備していったか

今年はチームの活動で結果を残すこととパリオリンピックに選ばれて日本代表として戦うことを考えながら取り組んできました。オリンピックから逆算して練習に取り組むことができたので、本番に向けてコンディションを合わせられたのは良かったかなと思います。

### Q3 秋田県民へ向けてのメッセージ、秋田の子どもたちへ向けて

とにかく、今を楽しんで何事にも取り組んでほしいなと思います。自分自身も、過去にサッカーが嫌いになったこともありますし、時間をいただいてサッカーから離れた時期もありました。好きだったらもう一回やりたくなると思うので、夢中になれることがあったら、そのことに対して必死に取り組んで欲しいなと思います。

今後は、ワールドカップを考えながら、今年はこのチームでタイトルを取ることと新しくアジアの大会もあるのでそこに向けて日本だけでなく世界を見ながら取り組んでいきたいなと思います。

次号では熊谷豊選手(パリ・パラリンピック・男子マラソン10位)を掲載予定



## 新役員が選出されました

### 1 評議員の改選

令和6年6月26日の定時評議員会で、評議員選定委員会から評議員24名（再任19名・新任5名）の選任について報告がありました。新任から評議員の定数が80名以上90名以内から20名以上30名以内に変更となった最初の任期となります。任期は、令和10年の定時評議員会終結の時までとなります。

評議員会は、公益財団法人の最高議決機関として、理事・監事の選任・解任、定款の変更、事業実績・決算承認等の重要事項を審議、決議します。

毎年度、6月（定時）と必要に応じて3月（臨時）に開催され、評議員の代理議決は認められていません。評議員会への出席について、あらかじめ日程調整されるよう御協力をお願いします。

高橋 博美（水泳連盟）	尾形 隆（サッカー協会）	山平雄二郎（ボクシング連盟）
相澤 康一（体操協会）	岩谷 政良（スケート連盟）	椎名千代実（ウエイトリフティング協会）
加藤 育広（ソフトテニス連盟）	野尻 聡（卓球協会）	折原 順悦（フェンシング協会）
高橋 耕治（ライフル射撃協会）	齊藤喜代志（山岳スポーツクライミング連盟）	石井 実（銃剣道連盟）
櫻庭 星治（綱引連盟）	大日向香輝（ボールルームダンス連盟）	高橋 真（アームレスリング連盟）
菊地 俊博（中学校体育連盟）	伊藤 弘幸（秋田市スポーツ協会）	青山 正夫（能代市スポーツ協会）
青柳 正隆（大館市スポーツ協会）	菅原 寿（男鹿市スポーツ協会）	伊藤 勝（大仙市スポーツ協会）
佐々木勝理（にかほ市スポーツ協会）	武石 辰久（上小阿仁村スポーツ協会）	中村 立夫（美郷町スポーツ協会）

※以上敬称略

### 2 理事の改選

令和6年6月26日の定時評議員会で、富樫義史理事（高等学校体育連盟）、奈良薫理事（秋田市スポーツ協会）の辞任に伴う後任理事として、加賀誠幸氏（高等学校体育連盟）、伽羅谷浩氏（秋田市スポーツ協会）が選任されました。任期は、前任者の残任期間（令和7年の定時評議員会まで）となります。

## 令和6年度 秋田県スポーツ協会事業計画

【令和6年4月時点】

### 【事業方針】

「スポーツ立県あきた」宣言の実現を目指し、国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）やオリンピック等の大舞台で活躍できる選手を育成・強化するほか、スポーツへの参加人口・機会の促進等を図るため、加盟競技団体、加盟地域団体、加盟学校体育団体（以下「加盟団体」という。）並びに県等の関係機関と連携・協力し、各種事業を積極的に推進する。

特に、国スポ等での勝利を目指して頑張っている選手やチームを支援するほか、多くの県民が生涯にわたり健康で生き生きと暮らせるよう、スポーツ・運動機会の充実を図るため関係機関と一体となって取組を推進する。

### 1 競技スポーツ事業

第75回県民スポーツ大会を東北総合スポーツ大会・国スポの予選会として開催する。

### 2 競技力向上対策事業

強化計画「第2期チームAKITA1,000点プラン」に掲げる対策を強力に推進する。

特に、競技団体毎の中学校・高校年代までの一貫した指導体制をもとにした国スポ少年種別の強化、社会人チーム及び女子種目の強化を図るほか、東北ブロック大会を勝ち抜くため各県戦力の調査・分析を実施する。

- (1) スポーツ医・科学の活用
- (2) 東北ブロック大会・国民スポーツ大会への派遣
- (3) チームAKITA強化・育成システム等による選手育成・強化、指導者養成
- (4) トップアスリートの支援

オリンピック・パラリンピックを目指す選手を支援するほか、本県出身者等が県内に就職して安心して競技を続けられるように支援するなど、社会人スポーツ選手等の競技力向上を図る。

- (5) スポーツ交流

日中両国の友好親善を深め、両国のスポーツのより一層の普及・振興を図る。

### 3 スポーツの普及等に関する事業

- (1) 普及啓発・広報事業



- 機関誌「スポーツ秋田」の発行や、ホームページによる情報発信を行う。
- (2) スポーツ普及推進事業  
県民がスポーツに親しむ機会の増加と様々なスポーツの普及を推進するため、加盟団体が実施するスポーツ事業を支援する。
  - (3) スポーツ表彰・顕彰事業  
本県の体育・スポーツの振興に寄与し、その功績が顕著な者を選考し、その栄誉を顕彰する。
  - (4) 人見スポーツ傷害基金事業  
スポーツによる死亡弔慰金の給付及びスポーツ障害者に対するカウンセリング等を行う。
  - (5) 共同主催及び後援事業  
県民の体育・スポーツの技術向上又は普及・振興に寄与すると認められる競技会、研修会、講習会等の各種事業に対して、団体等と共同主催あるいは後援をする。
  - (6) スポーツ安全保険業務  
スポーツ安全保険の普及活動を行うほか、スポーツ活動等の普及奨励及び安全指導に取り組む。

#### 4 生涯スポーツ推進事業

- (1) 総合型地域スポーツクラブの支援事業  
県広域スポーツセンター及び県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会と連携し、スポーツ実施率の向上と健康寿命延伸に向けた取組を実施する。  
また、総合型地域スポーツクラブの登録、更新に伴う支援を関係機関と連携して実施する。
- (2) スポーツ指導者養成事業  
都道府県スポーツ指導者研修会や日本スポーツ協会公認コーチ1・2養成講習会を開催する。
- (3) スポーツ少年団交流大会
- (4) スポーツ少年団指導者育成事業

#### 5 組織の運営及び財政の確立

本会事務局職員を適材適所に配置するほか、処遇改善により意欲喚起、組織の活性化を図る。  
各専門委員会では、担当理事・学識経験者の委員ほか、必要に応じて、更に専門的立場からの意見を取り入れるため委員を増員するなど強化・充実を図る。  
また、事業推進には、安定した財政基盤が必要であり、関係機関・企業等に対し、本会の事業の重要性について理解を得て寄付を募るほか、賛助会員制度や収益事業による自主財源の確保と、効率的な事業執行による経費節減に努める。

##### ● 令和6年度 県スポーツ協会 今後の主要行事予定

行 事	実施予定日	場 所
第79回国民スポーツ大会冬季大会 ・スケート（スピードスケート） ・スケート（フィギュア） ・アイスホッケー競技会 ・スキー競技会	令和7年1月26日～29日 令和7年1月27日～30日 令和7年2月1日～5日 令和7年2月13日～16日	群馬県（渋川市） 岡山県（倉敷市） 岡山県（岡山市・倉敷市） 秋田県（鹿角市）
第3回定例理事会	令和7年3月上旬	未定
臨時評議員会	令和7年3月下旬	未定

##### ● 令和6年度 県スポーツ少年団 今後の主要行事予定

行 事	実施予定日	場 所
第47回秋田県スポーツ少年団大会 ・柔道 ・ミニバスケット ・卓球 ・スキー（アルペン） ・スキー（クロスカントリー） ・スキー（ジャンプ）	令和6年9月8日 令和6年11月30日～12月8日 令和7年2月11日 令和7年 令和7年	県立武道館 田沢湖スポーツセンター 由利本荘市総合体育館 稲川スキー場 たざわ湖スキー場 花輪スキー場
東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 ・柔道 ・ミニバスケット	令和6年12月7日～8日 令和7年2月22日～3月2日	宮城県 田沢湖スポーツセンター
全国競技別交流大会 ・サッカー ・バレーボール ・剣道	令和6年12月下旬 令和6年12月27日～30日 令和7年3月28日～30日	鹿児島県 愛媛県 大分県
常任委員会	随時	県スポーツ科学センター
委員総会	令和7年3月上旬	県スポーツ科学センター



## 佐賀国スポ注目選手(競技団体コメント)

選手名	競技種目	内容(話題性)
<b>水泳(競泳)</b>		
しらとり 白鳥 航生	少年男子A 200m背泳ぎ	昨年度の鹿児島国体では同種目2位入賞。今年度は優勝を目指す。
ますき 鈴木 大斗	少年男子A 400m個人メドレー	昨年度の鹿児島国体では同種目4位入賞。今年度は表彰台を目指す。
たかはし 高橋 りん 凜	少年女子A 50・100m自由形	50m自由形は栃木・鹿児島の2大会で連続入賞。今年度は悲願の表彰台を狙う。
<b>ローイング</b>		
こまつ 小松 あき 煌	少年女子 ダブルスカル	2023年度 第36回全国インドアローイング大会(16~18才)の部において5位の選手。
<b>体操(新体操)</b>		
あきたきたこうこう 秋田北高校	少年女子	団体のチーム力が高く、高校総体や国スポのブロック大会では得点を伸ばしてきており、優勝している。国スポでは団体競技で得点を上げ、入賞を狙う。
<b>ライフル射撃</b>		
しほや 渋谷 のぞみ 志	成年男子 FR60PR	チーム最年長のベテラン選手。過去の国体での優勝経験もあり、未だその実力は衰えを見せない。上位入賞が十分期待できる。
たかはし 高橋 しゅんべい 駿平	成年男子 AP60	昨年度の国スポリハーサル大会で優勝したほか、各種全国規模大会での実績も豊富な実力者。若手選手のリーダー的存在でもあり、ファイナル進出が大いに期待できる。
さとう 佐藤 りょう 亮	成年男子 CFP	秋田県警察射撃チームのリーダーとして活躍。練習時間の確保が難しいほか、CFPは対外試合も少ないため経験値が少ないが、前向きな姿勢で上位を目指す。
すだ 須田 ももか 百香	成年女子 AR60W	社会人一年生としてスタートした今年は、技術レベルもワンランクアップし安定感がみられる。自己ベストを更新し、上位進出を期待したい。
ひらかわ 平川 けいしん 慶真	少年男子 BP60J	今年度がジュニア参加最後の年。昨年に続きトップでブロック予選を通過した、持ち前のピンポイントを狙う実力を十分発揮し、ファイナルへのチケットを手にした。
わたなべ 渡邊 ゆうと 結翔	少年男子 BR60J	ここ数年で一定のレベルをクリアして以来、安定した実績を重ねている。自らの感覚をさらに研ぎ澄ませ、最高のパフォーマンスで上位進出を目指す。

選手名	競技種目	内容(話題性)
みづら 三浦 じゅな 寿花	少年女子 BP60WJ	昨年の特別国体で5位に入賞するなど、全国でも上位レベルの安定した実力者。2年連続入賞を確実にする声が多く、期待がますます高まる。
<b>剣道</b>		
かとう 加藤 ゆか 由佳	成年女子	全日本選手権の県代表でもあり、初の大將のポジションでチームを引っ張る。
たかはし 高橋 しょうたろう 京太郎	成年男子	昨年度法大のインカレ優勝に貢献、副將の父とともに、上位進出を狙う。
<b>陸上競技</b>		
はまだ 濱田 ふうか 風香	成年女子/走高跳	昨年7位入賞。今年度の東北総スポでも優勝しており、連続入賞を目指す。
さとう 佐藤 しゅう 将	少年男子A/300mH	昨年度U18陸上競技大会で5位に入賞。インターハイでは400mHでの入賞がかなわなかったが、スピードを活かした300mHで入賞を目指す。
かどわか 門脇 孝太郎	少年男子A/棒高跳	今年度ベスト記録は4m60cm。昨年の鹿児島国体の入賞ラインは4m70cmであり、記録を更新し入賞を目指す。
おおの 大野 ただはる 忠晴	少年男子B/110mH	昨年の鹿児島国体での入賞ラインは14秒前半。今年度14秒77(-2.4m)で走っており、入賞が期待できる。
おがわ 小川 しょうすけ 章介	少年男子B/走幅跳	自己ベスト記録は6m81cm。昨年の鹿児島国体での入賞記録が6m83cmであり、記録を更新し入賞を目指す。
おぎわら 秋原 たいよう 太陽	少年男子共通/800m	今シーズン初めに1分53秒で走っている。昨年の鹿児島国体入賞ラインは1分51秒81であり、記録を更新し入賞を目指す。
いまむら 今村 のりき 徳希	少年男子共通/走高跳	自己ベスト記録は2m。昨年の鹿児島国体7位入賞記録相当であり、記録を更新し入賞を目指す。
いとう 伊藤 なつき 那月	少年女子共通/三段跳	昨年の鹿児島国体に参加。今年度は記録を伸ばし12m台を記録している。昨年の入賞ラインは12m15cmであり、入賞が期待できる。
<b>バレーボール</b>		
ながい 長井 けいすけ 慶介	少年男子	高校1年生から司令塔としてチームを牽引。第1回アジアU16男子バレーボール選手権大会のメンバーに選出され、国際大会を経験。
<b>レスリング</b>		
やまが 山鹿 たつじ 辰士	少年フリースタイル 55kg級	今年度の高校選抜大会優勝、インターハイ3位。





選手名	競技種目	内容（話題性）
かなり 加成 隼介	少年フリースタイル 60kg級	兄弟で出場。
かなりしんのまけ 加成真之介	少年フリースタイル 65kg級	兄弟で出場。今年の高校選抜大会 3位。
むらい 村井 洋輝	少年フリースタイル 80kg級	昨年の国体はグレコローマンスタイル で出場して5位入賞。
よさき 佐々木 優太	成年フリースタイル 97kg級	今年の世界選手権出場。
おりやま 織山 昭成	成年フリースタイル 125kg級	今年の世界選手権出場。
さくらば 櫻庭 功大	成年グレコローマン スタイル 77kg級	今年の日全日本社会人選手権 グレ コローマンスタイル77kg級2位。
<b>ウエイトリフティング</b>		
まつおか 松岡 琥珀	少年男子 55kg級	昨年の国体、今年のインターハイ に出場しましたが、あと一歩の ところで入賞を逃した。今回の国ス ポでは入賞を期待する。
<b>自転車</b>		
たんば 丹波 広輝	スクラッチ・男子B	スプリント力とスピード持久力を 兼ね備えており、展開次第では大 いに期待できる。
みやた 宮田 愛翔	ケイリン・男子B	スプリント力に秀でており、全国 レベルのタイムを持つケイリンで は大いに期待できる。
さが 嵯峨 希来	スプリント・女子	将来はガールズ競輪選手を目指 し、今年強豪大学へ進学し努力を 続けている。練習の成果もあり記 録は少しずつ向上しており期待で きる。
<b>卓球</b>		
こまつ 小松 愛珠	少年女子	東北総合スポーツ大会では、全勝 と優勝に貢献した。
たかはし 高橋 沙和	少年女子	東北総合スポーツ大会では、イン ターハイランク選手に勝つなど優 勝に貢献した。
さとう 佐藤 有紗	成年女子	昨年のインターハイではダブルス で3位に入賞。大学入学後も力を 付けている。
<b>相撲</b>		
かがや 加賀谷 琉	少年男子	金足農業高校の3年生。一昨年度 の栃木国体から出場し中心選手と して活躍。全県高校総体では、昨 年度に続き団体戦・個人インター ハイ予選・個人体重別3冠。東北 大会での金足農業として40年ぶり となる団体優勝も牽引した。大き な体で器用な対応力を兼ね備える チームの柱である。
ひらの 平野 颯人	成年男子	大曲農一中央大学一秋田県スポ 協。中央大学ではレギュラーとし て活躍。昨年度の鹿児島国体では 団体5位入賞に貢献した。個人決 勝トーナメントでもベスト16進出 を果たし三段目最下位格付け出し 資格を得ていたが、秋田に貢献し たい思いから地元に戻り活動して いる。

選手名	競技種目	内容（話題性）
<b>馬術</b>		
ふじわら 藤原 駿	少年	少年馬術競技で昨年と同様に、2 種目入賞を狙う。
<b>柔道</b>		
あべ 阿部 颯大	少年男子 次鋒（73kg以下）	令和6年度第74回東北高等学校柔 道大会73kg級3位。
ふじい 藤井 統司	少年男子 中堅（90kg以下）	令和6年度第74回東北高等学校柔 道大会90kg級3位。
かとう 加藤 謙太	少年男子 大将（無差別）	令和6年度第74回東北高等学校柔 道大会100kg超級3位。
<b>バドミントン</b>		
たなか 田中 果帆	成年女子	どんなに長いラリーでも粘り強く 相手のコートにシャトルを返す。
ますき 舩木 さくら	成年女子	パワーフェイスでキレのある ショットを打ち込む。
いしおか 石岡 空来	成年女子	気力では絶対に負けない。
<b>銃剣道</b>		
かわむら 川村 信司	成年男子	昨年度、監督兼務であったが今回 は先鋒で活躍してくれることを期 待。
まがら 菅原 正則	成年男子	東北総スポでは選手監督兼務で、 少々疲れがたまっていたが、調整 し、心身は充実している。
ながお 長尾 一宏	成年男子	昨年度に続き国スポ出場で、成長 株・若手のホープ。
<b>トライアスロン</b>		
さとう 佐藤 大樹	成年男子	昨年の鹿児島国体では秋田県勢男 子過去最高の33位。大学院進学後 も競技を継続し、更なる上位を狙 う。
つかだ 塚田 ひろかず	成年男子	2022年からトライアスロンを始 め、競技歴3年目での国スポ初出 場。
こだま 児玉 樹理	成年女子	2大会ぶり3度目の国スポ出場 で悲願の完走を目指す。
<b>バスケットボール</b>		
JR東日本秋田 バスケット ボール部	成年男子	2016年71回岩手国体から成年男子 として単独チームで出場し、翌 2017年72回愛媛国体からコロナ禍 での2大会中止を挟んで昨年まで 5大会連続の優勝を果たし、佐賀 国スポでは6連覇に挑む。
選抜チーム	少年女子	2019年74回茨城国体から参加資 格がU16に変更されて以来連続し て出場権を獲得。今大会は中学有 望選手を加えて1回戦突破を目指 す。

※注目選手、コメントは競技団体から事前に提供いただいたデータをもと  
に作成しております。



# 第51回 東北総合スポーツ大会 成績一覧

☆色塗りは国スポ出場競技☆

競技名	種別	種目	枠	第51回(R6)	通過
アイスホッケー	成年男子			位	
	少年男子			位	
水泳	少年男子	水球	1	5位	×
			2	位	×
	少年女子	ATS	2	位	-
サッカー	成年女子		2	5位	×
	少年男子		3	5位	×
	少年女子		1	3位	×
ローイング	成年男子	舵手付フォア	2	2位	◎
		ダブルスカル	5	4位	S
		シングルスカル	2	3位	×
	成年女子	舵手付フォア	1	3位	×
		ダブルスカル	1	2位	×
		シングルスカル	2	2位	◎
	少年男子	舵手付フォア	2	3位	×
		ダブルスカル	3	6位	×
		シングルスカル	3	4位	×
		舵手付フォア	2	2位	◎
少年女子	ダブルスカル	3	1位	◎	
	シングルスカル	3	6位	×	
	シングルスカル	3	6位	×	
フェンシング	成年男子		5	3位	S
	成年女子		2	1位	◎
	少年男子		2	1位	◎
	少年女子		3	1位	◎
バドミントン	成年男子		2	5位	×
	成年女子		5	3位	S
	少年男子		4	5位	×
	少年女子		2	3位	×
カヌー	成年男子	スプリントK-1	3	5位	×
		スプリントC-1	3	位	-
		スラロームK-1	3	位	-
		スラロームC-1	1	1位	◎
		ワイルドK-1	1	2位	×
		スプリントK-1	2	5位	×
	成年女子	スプリントC-1	1	位	-
		スラロームK-1	2	位	-
		スラロームC-1	1	1位	◎
		ワイルドK-1	1	位	-
	少年男子	スプリントK-1	4	位	-
		スプリントC-1	3	位	-
		スプリントK-2	1	位	-
		スプリントC-2	1	位	-
少年女子	スプリントK-4	1	位	-	
	スプリントK-1	3	位	-	
	スプリントK-2	1	位	-	
	スプリントK-4				
ボウリング	成年男子		3	6位	×
	成年女子		3	3位	◎
	少年男子		3	6位	×
	少年女子		3	6位	×
ゴルフ	成年男子		5		S
	女子		5		S
陸上競技	男子		5	6位	×
	女子		5	6位	S
テニス	成年男子		3	3位	◎
	成年女子		3	4位	×
	少年男子		5		S
	少年女子		5		S
ホッケー	成年男子		1	5位	×
	成年女子		1	5位	×
	少年男子		1	位	-
	少年女子		1	位	-
ボクシング	成年男子			位	
	少年男子		※	6位	
バレーボール	6人制	成年男子	1	5位	×
		成年女子	1	5位	×
少年男子		3	2位	◎	
少年女子		3	5位	×	
ビーチ	少年男子		3	4位	×
	少年女子		3	6位	×
体操	体操競技	成年男子	1	4位	×
		成年女子	1	5位	×
		少年男子	3	6位	×
	新体操	少年女子	3	6位	×
		少年男子	1	4位	×
		少年女子	3	1位	◎
トランポリン	男子		1	4位	×
	女子		1	3位	×
バスケットボール	成年男子		1	1位	◎
	成年女子		1	2位	×
	少年男子		3	5位	×
	少年女子		3	3位	◎

競技名	種別	種目	枠	第51回(R6)	通過
レスリング	成年男子		S	1位	S
	少年男子		S	2位	S
ウエイトリフティング	女子		S		S
	成年男子		S	6位	S
	少年男子		S	5位	S
ハンドボール	女子		※		
	成年男子		2	3位	×
	成年女子		2	5位	×
	少年男子		2	3位	×
	少年女子		2	5位	×
自転車	成年男子		5		S
	少年男子		5		S
ソフトテニス	成年男子		5	5位	S
	成年女子		3	6位	×
	少年男子		3	6位	×
	少年女子		2	5位	×
卓球	成年男子		2	6位	×
	成年女子		5	6位	S
	少年男子		4	5位	×
軟式野球	少年女子		2	1位	◎
	成年男子		4	4位	◎
相撲	成年男子		5		S
	少年男子		5		S
馬術	成年男子				◎
	成年女子		※	4位	◎
	少年				◎
柔道	成年男子		2	5位	×
	少年男子		5		S
	成年女子		44回から「女子」	2	4位
ソフトボール	成年男子		1	5位	×
	成年女子		1	5位	×
	少年男子		2	位	-
	少年女子		2	3位	×
弓道	成年男子		3	4位	×
	成年女子		3	1位	◎
	少年男子		2	5位	×
	少年女子		2	4位	×
ライフル射撃	成年男子				◎
	成年女子		※	4位	S
	少年男子				◎
	少年女子				◎
剣道	成年男子		5	3位	S
	成年女子		2	1位	◎
	少年男子		2	4位	×
ラグビーフットボール	少年女子		2	3位	×
	成年男子		1	2位	×
	女子		1	5位	×
スポーツクライミング	少年男子		1	5位	×
	成年男子		2	6位	×
	成年女子		5	5位	S
アーチェリー	少年男子		2	4位	×
	成年女子		3	4位	×
	少年男子		2	6位	×
	少年女子		2	6位	×
空手道	組手(全種別混合)		5	3位	S
	成年男子		2	7位	×
	成年女子		2	位	-
	少年男子		2	5位	×
	少年女子		2	5位	×
銃剣道	成年男子		5	4位	S
	少年男子		2	位	-
フリースタイル	成年	トラップ	5	3位	S
		スキート	5	3位	S
なぎなた	成年女子	演技	5	6位	S
		試合	5	5位	S
	少年女子	演技	5	6位	S
		試合	4	4位	◎

「/」未実施 「S」ストレート出場 「◎」通過 「×」不通過 「-」不出場  
 ※ボクシングが隔年開催で未実施  
 ※ライフル射撃は県単位での枠取り・振分け  
 ※馬術は県単位での枠取り・振分け  
 ※ウエイトリフティング女子は県大会記録による書類選考  
 (ストレート競技(東北総スポ未実施競技))  
 ○水泳(競泳・飛込・OWS) ○セーリング ○トライアスロン ○スキー ○スケート  
 (本戦出場競技)  
 水泳(競泳・OWS)、ローイング、フェンシング、バドミントン、カヌー、ボウリング、ゴルフ、  
 陸上、テニス、バレー、体操、バスケ、レスリング、ウエイトリフティング、自転車、ソフトテニス、  
 卓球、軟式野球、相撲、馬術、柔道、弓道、ライフル射撃、剣道、スポーツクライミング、空手道、  
 銃剣道、フリースタイル、なぎなた、セーリング、トライアスロン



## 令和6年度 全国高等学校総合体育大会 入賞一覧

開催期間：7月21日(日)～8月20日(火) 会場：福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、北海道、福島県、和歌山県

順位	競技名(種目名)	氏名	所属
1位	水泳男子200m背泳ぎ	白鳥 航生	(能代松陽③)
3位	フェンシング男子フルーレ	板橋 心大	(秋田北鷹①)
	レスリング男子55kg級	山鹿 辰士	(秋田商業③)
	登山男子団体	秋田 木村 緋呂③ 花田 大和③ 藤田 欣叡③ 武藤 宰③	
	水泳男子100m背泳ぎ	白鳥 航生	(能代松陽③)
4位	水泳女子50m自由形	高橋 凜	(秋田北③)
	水泳女子100m自由形	高橋 凜	(秋田北③)
5位	フェンシング女子団体 ※ベスト8	聖霊学園 安達日菜向③ 齋藤 香都② 成田 和叶① 土佐 優奈①	
	レスリング男子団体 ※ベスト8	秋田商業 山鹿 辰士③ 池田 新輝③ 加成真之介③ 村井 洋輝③ 佐々木佑真③ 門間 勇吹③ 嶋田 悠大② 菅原 陽向① 加成 隼介① 佐々木瑞樹①	
6位	少林寺拳法女子単独演武	佐々木葵衣	(聖霊学園③)
	ローイング女子ダブルスカル	本荘 小松 煌② 渡辺妃茉琉③ 佐々木瑠花①	
	水泳男子400m個人メドレー	鈴木 大斗	(秋田南③)
7位	弓道男子団体	秋田 牧野 昊世③ 皆川 天③ 南野 久和③ 伊藤 澄弥② 新目 琉喜② 我満 啓志②	

## 令和6年度 全国中学校体育大会 入賞一覧

開催期間：8月17日(土)～25日(日) 会場：石川県、富山県、長野県、新潟県、福井県

順位	競技名(種目名)	氏名	所属
3位	軟式野球	桜中 伊藤 遼③ 須田 虎朋③ 大友 陽月③ 佐藤 玲央③ 佐々木 来②	
		伊藤 駿③ 佐藤 琉維③ 澤田 蒼良③ 佐々木 蓮③ 菊地雄一郎②	
		小池 泰智② 打矢 煌貴② 大沢 啓斗② 菊池 来登② 工藤 佑斗②	
		庄司 唯人② 佐々木理玖② 小玉 悠陽②	
5位	柔道男子個人50kg級	佐々木陽叶	(本荘東中③)
	柔道男子個人55kg級	高橋 隼馬	(御野場中③)
	柔道女子個人63kg級	小坂なのは	(大曲中②)
	柔道女子個人70kg超級	小松 詩音	(大曲中③)
6位	体操競技男子個人あん馬	藤田 来生	(能代第二中②)

## 第26期秋田県中学生強化選手指定証交付式

平成23年度にスタートした秋田県中学生強化選手制度は、6月に第26期となる選手が指定されました。

秋田県、秋田県教育委員会及び秋田県スポーツ協会の3者連名によるこの制度では、選手たちは各競技団体が主催する強化練習や合宿、秋田県スポーツ協会が主催する資質向上研修や体力測定、トレーニング研修等に参加できるほか、スポーツ医・科学の面からのサポートを受けることができます。



猿田副知事から指定証を受け取る  
石川心絆選手(空手道競技)



決意を新たにした  
第26期秋田県中学生強化選手

今回指定されたのは11競技の56名で、これまでに延べ1,283名が指定を受けています。この制度は、上記の通り、全国中学校体育大会や高校年代でのインターハイ入賞、全国制覇を成し遂げる選手も輩出しており、中学・高校年代の育成の一助となっています。

指定証交付式では、第26期を代表してバスケットボール競技の柴田悠真選手(能代市立能代第二中学校3年)が「全国で活躍し日本を代表する選手となれるよう、人としても成長していきたい」と力強く決意表明をしました。在籍する秋田県中学生強化選手134名は、将来、高校年代での全国大会入賞を目指し、様々な研修で研鑽を積んで活動していきます。



# 期待のジュニアアスリート vol.17

秋田県中学生強化選手の中から、全国中学校体育大会に出場した3名の選手に競技の魅力について聞きました。

## 陸上競技



しょうじ りゅうたつ  
東海林 隆辰  
(秋田南中 3年)

### Q1.競技の魅力・醍醐味は？

個人競技なので、やりたい種目やってみたい種目に挑戦できること、簡単そうに見えて実は奥が深いこと、自分との勝負ができることです。

### Q2.自身のストロングポイントは？

練習より本番の方が実力を発揮できる場所、吸収が早いところ、ON/OFFがはっきりしているところ。

### Q3.県中総体で優勝につながった要因は？

ペースである100mに自信があり、ハードルでも戦えるという自信もあったからです。

### Q4.憧れの選手とその理由は？

泉谷駿介選手です。ハードルだけでなく、100mは勿論のこと走幅跳など様々な種目が出来るからです。

### Q5.全国中学校体育大会に出場してみて、今後全国大会で勝ち上がっていく為に必要だと感じたことは？

メンタルの強さ、基礎を固めること、そして何より全力で楽しむことが必要だと感じました。



## 柔道競技



さが りゅうた  
嵯峨 祐大  
(城東中 3年)

### Q1.競技との出会い・きっかけは？

雄武館山中道場の先輩に誘われて道場に見学に行き、強くて優しい先輩達に憧れて入門したのがきっかけです。

### Q2.日々の練習で意識していることや大切にしていることは？

強い相手に通用するような組手や技の一つ一つを一杯掛けることです。

### Q3.アスリートとしての将来の夢は？

オリンピック選手になることです。今まで応援してくださった方々に恩返しをしたいです。

### Q4.憧れの選手とその理由は？

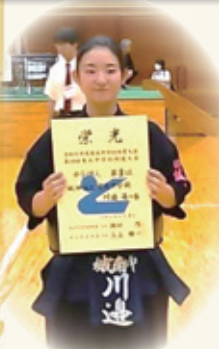
村尾三四郎選手です。自分と同じ90キロ級ですが動きが速く、パワーも両方兼ね備えているからです。

### Q5.全国中学校体育大会に出場してみて、今後全国大会で勝ち上がっていく為に必要だと感じたことは？

試合までに怪我が重なり、直前にもコロナになってしまったので試合までのコンディションの維持が一番大事だと思いました。自分のパワー不足も感じたのでフィジカル強化が今後の課題です。



## 剣道競技



かわべ ももか  
川邊 萌々香  
(城南中 3年)

### Q1.競技の魅力・醍醐味は？

相手の一瞬の間を見て、自分の技を思いっきり決めに行くこと、自然と礼儀を身につけることができる点です。

### Q2.日々の練習で意識していることや大切にしていることは？

昨日の自分よりも1ランク、2ランクレベルアップすること、練習で試合を意識することの2つを大切にしています。

### Q3.県中総体で優勝につながった要因は？

最後まで楽しんで自分の剣道をしようという強い気持ちと両親や先生方の応援が優勝につながったと思います。

### Q4.憧れの選手とその理由は？

兄の川邊湊大です。私は幼いときから兄のような剣道に憧れを持っていました。兄のようなまっすぐ、素早く、きれいな面を打てる選手になりたいです。

### Q5.全国中学校体育大会に出場してみて、今後全国大会で勝ち上がっていく為に必要だと感じたことは？

勝ち上がるために必要だと感じたことは、相手選手の弱点を試合中に早く見つけることのできる観察力と、それに対応できる技を正しくすばやく選択し決めきる力が必要だと感じました。



## 第62回全国スポーツ少年大会

令和6年7月27日（土）～30日（火）の4日間、42年ぶり3回目の本県開催となる大会が仙北市田沢湖において行われ、全国38都道府県より181名が参加しました。

今回の大会は、慣例にとらわれることなく、秋田県らしさを出し、リーダーたちの意見を最大限尊重した大会となるよう進められました。

また、指導者においては、特別交流プログラムとして「きりたんぼ作りとランチミーティング」を計画し、指導者同士の交流ができる時間を初めて設け好評となりました。

大会期間中は、全日あいにくの雨に見舞われ、様々な変更がありました。参加者やリーダーたち、運営者の満面の笑みで大会を盛会に終了することができました。

秋田県大会に参加した団員たちが、それぞれの地元でリーダーとして成長し、将来は指導者となり、スポーツ少年団活動を盛り上げる存在となってくれることを期待しています。



参加者全体写真



開会式歓迎アトラクション  
(男鹿海洋高等学校郷土芸能部)



フライングディスク



きりたんぼ作り



創作活動



田沢湖畔散策



クニマス学習



キンボール



モルツク



紙風船



フェス (秋田県リーダー)



## 令和6年度テクニカルアドバイザー紹介

スキー競技  
(クロスカンントリー)  
ほんだ ちか  
本田 千佳



私は2026年に開催される冬季オリンピック出場を目標に、競技に取り組んでいます。トレーニングでは、コーチからのフィードバックやビデオ分析を通して自分の滑りを見直し、改善点を見つけたり、長時間のトレーニングで体力をつけたりしています。

今シーズンは、U23世界選手権で10位以内、世界選手権30位以内、ワールドカップで2回の30位以内を目標に

しています。オリンピックに向けて、基準突破や世界のトップ選手たちと競える機会としてこれまで以上に大事なシーズンになります。「オリンピック出場」は単なる目標ではなく、私の人生において大きな挑戦です。地道な努力とたくさんの経験を積み重ね、全力を尽くして目標に挑みます。自分の限界に挑戦し続け、楽しみながら毎日少しずつ前進していきたいです。また、この挑戦がスポーツによる地域活性化や秋田県の若い世代の興味を引くきっかけとなり、競技人口の増加につながるよう魅力を伝えていきたいです。



ラグビーフットボール競技  
ソキヴェタ モセセ  
ワガイラドヴ



テクニカルアドバイザーとして今年で4年目を迎えます、ソキヴェタ モセセです。私の仕事は、学校訪問（小学校、中学校、高校など）を通じて、秋田県全域にラグビーを普及させること、コーチを支援・サポートすること、そして秋田に「ラグビー」というスポーツを発展させることで

す。現チームディレクターのセタレキさんと一緒に活動しています。秋田県内の中学校を毎日一緒に訪問し、コーチをサポートしたり、生徒たちにラグビーの基本を教えたりしています。中学生を中心にラグビーを教えています。中学生のうちからラグビーを学び、実践することが容易になります。中学生の多くは、将来日本代表になる可能性があります。そのため、中学生ラグビーチームを指導する際には、選手一人ひとりが自分の役割を理解しながらラグビーに取り組むように指導しています。秋田県全体のラグビースポーツの発展に貢献できるよう、これからも仕事やトレーニングで日々ベストを尽くしていきたいです。



相撲競技  
ひらの はやと  
平野 颯人



今年度から相撲競技のテクニカルアドバイザーとして活動しています。国民スポーツ大会の選手としても、小学生から高校生までの指導者としても秋田県の相撲に携われることに感謝しながら活動しています。

秋田県の選手として、国民スポーツ大会での成年男子団体3位と個人選手権優勝を目標としています。取り組みとしては、普段の稽古などで課題意識を持ち、質の良い稽古を行うことはもちろんですが、相撲部屋や大学などの稽古に積極的に参加することで競技力の向上に努めています。また指導者としては、少年選手の団体戦入賞を目標とし、さらには小学生から高校生までの相撲に取り組んでいる秋田県選手全員の競技力向上を目指しています。直接胸を合わせ指導することで選手それぞれの特徴を見出し、適切な指導ができるよう心掛けています。



バスケットボール競技  
はせがわ さとる  
長谷川 聡



テクニカルアドバイザー2年目となりました。初年度はチーム秋田一丸となった結果、数十年ぶり全てのカテゴリーが本戦出場を決め、幸先良いスタートとなりました。今年度は在籍する能代科学技術高等学校の指導担当と少年男子中心に、中学校・U-16クラブ指導を含め活動しています。選考会から切磋琢磨してきた選手・スタッフとの連携も出来ている状況は秋田県代表のプライドを

十分理解し、練習を重ねるたび良いコミュニケーションから強度ある練習が実現されており。そうは言え、他県は留学生が出場する可能性も高く、科技高メンバーを中心にゾーンディフェンス・オフENSEを指導、国スポ練習会で共有する事で本戦出場に向け準備しています。今年度から若手スタッフに切り替わり、リーダーを中心としたコミュニケーションが図られ、役割分担など徐々に潤滑になりつつあります。継続的強化と人材の県外流出を阻止するため、県代表の魅力を気付かせる人間関係を構築しています。





レスリング競技

さとう 旭  
佐藤 旭



今年度からテクニカルアドバイザーとして、選手としての活動と並行して、小学生から高校生への指導を行っています。小学生に対しての指導ではレスリングを楽しんでもらうこと、中学校に上がっても競技を続けてもらうことを目標にしています。レスリングを楽しんでもらうための練習メニューの組み立てや環境作りに努めています。中学生には、レスリングの基礎、競技力の向上、体作り、試合で勝つことを目標にしています。競技力を向上するために、実戦練習とトレーニング強度を高めた練習メニューを組み、自重トレーニングを取り入れた自分の体をうまく扱えるバランス力と筋力をつける取り組み、高校生には、レスリングに対する探求心や技術の向上を図り、全国大会での入賞者を輩出することが目標です。技術練習に多くの時間を掛け、動画等を用いて気が付いた点や分からない点を共有し、実戦練習を通し、一人ひとりに合った技術のアドバイスを細かく指導するよう心掛けています。選手としては、高校での週6日の練習で生徒との実戦練習に取り組んでいます。また、自身の体力向上のトレーニングも取り入れています。試合では秋田県の代表として生徒の見本となる良いレスリングをしたいと思っています。



フェンシング競技

さとう たつき  
佐藤 樹



テクニカルアドバイザーとしての目的は大きく二つあります。一つ目は、今年度の国民スポーツ大会フェンシング競技において昨年度以上にポイントを獲得し種目別優勝することです。昨年の国体では総合優勝はしたものの種目別での優勝がなく、各種目において大変悔しい思いをしました。今年度は昨年度のメンバーからほぼ変更なく選出されているため、昨年の経験を糧に今年度も最高のチームAKITAで総合優勝はもちろん、種目別での優勝を目標に臨みます。そのためには秋田県内全ての高校とクラブチームへ出向き技術的な指導はもちろん、フェンシングに必要なフィジカル面での強化の指導に取り組んでいきます。二つ目は、フェンシング競技の普及活動を行い秋田県の方々にフェンシングを知ってもらうことです。フェンシング競技を秋田県の多くの人に知ってもらうため、スポーツイベントなどの単体イベントだけではなく、食や音楽、県内の企業と一緒にイベントを実施していきたいと考えています。そうすることによって、秋田県のスポーツの多くの方にフェンシングを身近に感じてもらい、競技人口の増加、更には秋田県といえば「フェンシング」と言われるくらいまで取り組んでいきたいと考えています。



令和6年度秋田県競技適性トライアル事業(兼)子どもの運動機会拡充事業

8月4日に秋田県内の小・中学生を対象として、自身の運動能力を理解し自分に合ったスポーツを知ることを目的とした「スポーツ能力測定会&スポーツ体験会」を開催しました。スポーツ能力測定会では、正確に身体の動きを計測するモーションキャプチャ等の最新の測定機器を用いた測定を行い、全ての測定を終えた後には、スタッフから結果にもとづいた自身の長所や短所についてアドバイスを受けました。また、スポーツ体験会ではバレーボール、フェンシング、トライアスロン、ボウリング、バドミントン、ゴルフ、ボクシング、空手道、ローイング、フィギュアスケート、自転車、レスリング、トランポリン、アイスホッケー、スキー(ジャンプ・コンパインド)、水球、飛込、ポッチャの計18の競技団体が参加し、武道館とプールに分かれ、それぞれ実際に体験しながらその競技の魅力などについての説明を受けました。参加した小・中学生からは「データを通じて自分の強みと弱みを知る良い機会になった」「自分に合ったスポーツが何なのか分からなかったので、今回のイベントに参加することができて新しいスポーツに興味を持つことができました」といった声がありました。本事業の後に開催された競技団体主催の普及事業へも、この測定会や体験会を通じて関心を持ったことがきっかけで参加した事例が増えていることから、このように普段なかなか出来ない競技を体験できる機会を創出し、一つでも多くの団体の競技人口拡充を支援するとともに、優れた能力を秘めたアスリートを新たに発掘出来るよう取り組んで参ります。



スポーツ測定会の様子



スポーツ体験会の様子

## 令和6年度秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会研修会

- 1 テーマ 『スポーツリスクマネジメント』
- 2 日時 令和6年6月17日(月) 13時から16時
- 3 場所 秋田県スポーツ科学センター研修室
- 4 講師 東洋大学健康スポーツ科学部健康スポーツ科学科 谷塚 哲 氏
- 5 ファシリテーター 秋田大学教育文化学部 准教授 伊藤 恵造 氏
- 6 内容

## (1)演題 『信頼されるクラブ運営に必要なガバナンスの重要性』

【スポーツ権】【ガバナンス・コンプライアンス】【スポーツインテグリティー】  
【スポーツ産業化】【契約】【事業者と消費者】【個人情報の取扱い】【肖像権】  
【ハラスメント問題】【スポーツ団体法人化】【債務不履行】【営利・非営利の違い】  
【法人の歴史・種類】

以上の内容について事例を交えた講義となった。



## (2)グループワーク

※伊藤恵造氏の進行のもと ①本日の振り返り、感想 ②各クラブの取組 ③疑問・質問 の3項目についてグループワークを行った。

## 【参加者感想】

- ・スポーツは非課税だが、ダンスだけ課税されることが意外(技芸教授)
- ・自クラブのガバナンスを見直したい。
- ・非課税、課税の分類を改めて確認したい。
- ・スポーツの語源に対して日本人の考えの違いを感じた。
- ・種目ごとのガバナンス等細部の整備が必要と感じた。
- ・ガバナンスをより周知することが必要と感じた。
- ・法人化を考えているが、良いきっかけとなった。
- ・リスクマネジメントの重要性を改めて感じた。
- ・スポーツ権について改めて考えることができた。
- ・総合型クラブの立ち位置がはっきりわかった。
- ・継続的にクラブ関係者が専門家に相談できる人や機会をつくってもらいたい。



## 【疑問・質問】

- Q: 課税される分類(ダンス教室、ヒップホップダンスなど)
- a: 税務署は、細分化せずにひとくくりで分類している。以前、フラダンスも課税対象となった。技芸教授業に該当すれば税金発生
- Q: 株式会社に変更したらどうなるか
- a: スポーツ庁や文科省関係の研修会に参加できない。法人税の優遇受けられない
- Q: スポンサーや寄付行為について
- a: NPOや一般社団法人に寄付して税制はどちらも同じである
- Q: 委託契約の指導者の保険は、個人かクラブどちらで掛けるべきか
- a: クラブ団体保険で適用になる場合がある。クラブで保険を掛けてあげるのが親切ではないか

## 【谷塚講師から】

- ・指定管理を受ける上で財政状況、リスクマネジメントなどが選考基準となるのでしっかりとしたガバナンス・コンプライアンスを持つ必要がある。
- ・スマホ時代なのでどこでも写真に撮られることを考えてしっかりしたルールづくりをして欲しい。
- ・「営利は、株主がいるからやりにくい。」「非営利は、株主がないからやりやすい。」という考えもある。ドイツなどは非営利で運営されている。





## 『アスリート就職支援出張相談』 報告

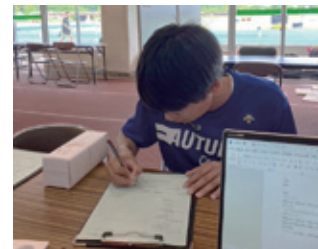
第63回秋田県陸上競技選手権大会 兼 第75回県民スポーツ大会陸上競技 兼  
第51回東北総合スポーツ大会陸上競技選手選考会 兼 第78回国民スポーツ大会陸上競技選手選考会

令和6年7月4日（木）～7月7日（日）今年で2回目となる大会会場に向いてのアスリート就職支援出張相談を開催し、県内外在住で活躍している陸上競技アスリート学生や指導者や保護者からも相談があった。

特に今回は、沢山の高校の指導者と接触ができ、早期相談支援対応がAターン促進に必要な不可欠であることを実感し、競技力の成長過程と進路の選択が課題であり、早期のデュアルキャリアの意識醸成が大切であると感じた。

早めの就労意識を持ち将来進路の選択肢をできるだけ持ち合わせ、Aターンにも関心を持ってくれる方が増えてくれることを期待する。

また、大学の陸上競技部 監督からの質問もあり、大変興味を持っていただいた。当事業を広める良いチャンスと感じ、今後またこのような機会があればできるだけ対応したいと考えている。



■問い合わせ 担当：アスリート就職推進アドバイザー 中川トシ子 秋田トップアスリート無料職業紹介所  
公益財団法人秋田県スポーツ協会 スポーツ推進課内 Tel 018-864-8094  
HP [あきたアスリート就職支援](#) 検索



公益財団法人秋田県スポーツ協会創立100周年記念

## 2024日中成人スポーツ交流（派遣）

= スポーツ庁国庫補助事業 =

2024年日中成人スポーツ交流が、令和6年5月24日（金）～5月28日（火）まで、中国4大都市の一つで、急速な技術革新を遂げている広東省・深圳市において行われた。秋田県スポーツ協会から推薦を受けた本県のテニス、バスケットボール、卓球、バドミントンの各競技の監督・選手ら60名が、日本選手団として日本スポーツ協会から派遣された。中国に滞在した5日間において、各競技の試合や練習を通じて友好や親善を深めたほか、深圳市の美術館や博物館、図書館などの施設を見学するなどの文化探訪を行い、多様性や異文化への理解を深める貴重な機会となった。



【開式でのアトラクション】



【卓球競技の様子】



【バスケットボール競技の様子】



【バドミントン競技:試合後】



【テニス競技:深圳空港にて】



【表彰式】



## オフィシャルパートナー

※五十音順（敬称略）

### ISUZU

秋田いすゞ自動車株式会社

秋田市寺内字蛭根 85-7

秋田いすゞ自動車株式会社

資源がめぐる真ん中に。

### DOWA

鹿角郡小坂町小坂鉦山字尾樽部 60-1

DOWA ホールディングス株式会社秋田事業所

### 秋田魁新報

秋田市山王臨海町 1-1

株式会社秋田魁新報社

### 富士フイルム BI 秋田

秋田市川尻町字大川反 170-92

富士フイルム BI 秋田株式会社

### 厚生ビル管理株式会社

秋田市保戸野すわ町 6-16

厚生ビル管理株式会社

### YOKOUN

横手市横手町字大関越 91-1

ヨコウン株式会社

## オフィシャルサポーター

※五十音順（敬称略）

### 秋田信用金庫

秋田市大町三丁目 3-18

秋田信用金庫

### KOMATSU

秋田市川尻大川町 9-48

コマツ秋田株式会社

人のそばに、夢のそばに。  

### 山二建設資材株式会社

秋田市御所野湯本三丁目 1-5

山二建設資材株式会社

### 秋田銀行

秋田市山王三丁目 2-1

株式会社秋田銀行

### 佐田建設工業

秋田市土崎港中央 3 丁目 12-9

佐田建設工業有限公司

### 佐野薬局

秋田市保戸野通町 3-31

株式会社サノ・ホールディングス

### 花岡土建株式会社

大館市中道三丁目 1-50

花岡土建株式会社

## 賛助会員

※五十音順（敬称略）

### 【個人会員】

秋 元 昌 貴  
伊 藤 彊  
尾 形 隆  
金 子 良 雄  
佐 藤 卯兵衛  
佐 藤 重 満

佐 藤 有 一  
田 原 隆 雄  
奈 良 正 人  
西 村 悦 子  
半 田 祐 毅  
茂 木 秀 悦

山 内 輝 誠  
米 塚 善之助  
渡 部 聡  
渡 邊 剛



## 賛助会員

※五十音順（敬称略）

秋田運送株式会社  
 秋田共立株式会社  
 秋田県厚生農業協同組合連合会  
 秋田県自動車販売店協会  
 秋田県信用組合  
 秋田県信用保証協会  
 秋田県武術太極拳連盟  
 秋田車体株式会社  
 秋田中央交通株式会社  
 秋田テレビ株式会社  
 秋田ファイバー株式会社  
 秋田ホーチキ株式会社  
 一般社団法人秋田県観光連盟  
 一般社団法人秋田県薬剤師会  
 伊藤建設工業株式会社  
 伊藤工業株式会社  
 医療法人敬徳会  
 羽後電設工業株式会社  
 奥羽電気設備株式会社  
 株式会社アイネックス  
 株式会社秋田エアーセンター  
 株式会社秋田グランドリース  
 株式会社秋田魁新報印刷  
 株式会社秋田ジェーシービーカード  
 株式会社秋田椿台ゴルフクラブ  
 株式会社秋田デンカ  
 株式会社英雄  
 株式会社加藤建設  
 株式会社寒風  
 株式会社共進  
 株式会社財産コンサルティング  
 株式会社サキガケ・アド・ブレーション  
 株式会社さきがけプラスA  
 株式会社菅与組  
 株式会社東北ビルカンリ・システムズ  
 株式会社日産サティオ秋田  
 株式会社長谷忠  
 株式会社丸臣高久建設  
 株式会社ミチノク秋田支店  
 株式会社藪崎動力工業

株式会社友愛ビルサービス  
 株式会社ルーラル大潟  
 吉川税理士事務所  
 猿田興業株式会社  
 社会医療法人青嵐会  
 社会医療法人正和会  
 全国共済農業協同組合連合会秋田県本部  
 創和技術株式会社  
 大堂電機自動車工業株式会社  
 ガイドードリンコ株式会社  
 千代田興業株式会社  
 辻兵商事株式会社  
 辻不動産株式会社  
 東亜道路工業株式会社秋田営業所  
 東京美装興業株式会社鹿角事業所  
 中田建設株式会社  
 ナベシマ時計店  
 ニプロ株式会社 大館工場  
 日本精機株式会社  
 ネットトヨタ秋田株式会社  
 長谷川体育施設株式会社秋田営業所  
 藤高自動車興業株式会社  
 文化シャッター秋田販売株式会社  
 ホームテック株式会社  
 堀江建材株式会社  
 万六建設株式会社  
 むつみ建設株式会社  
 ユーアイ警備保障株式会社  
 有限会社佐々木製作所  
 有限会社佐藤養助商店  
 有限会社松村鉄工  
 有限会社丸ノ内サービス  
 有限会社三浦醤油店  
 有限会社村田弘建築設計事務所  
 豊興産株式会社  
 ロイヤルモーター株式会社  
 鹿前運輸株式会社

8月末日受付まで



## 県内スポーツの主なできごと

### 2月

12日 少年相撲の国際親善大会「白鵬杯」6年生の部で佐々木陽希（大豊小学校）が優勝

### 3月

9日 体操の種目別ワールドカップ男子床運動で南一輝（秋田市エムズスポーツ）が2位

10日 バドミントンのフランス・オープン女子ダブルスで志田千陽（八郎潟町出身）・松山奈未組が準優勝

17日 バドミントンの全英オープン女子ダブルスで志田千陽（八郎潟町出身）・松山奈未組が準優勝

18日 第6回全日本社会人プレミアムチャンピオンシップで男子はJR東日本秋田が3年ぶり2度目、女子は秋田銀行が4年ぶり3度目の優勝を果たした

### 5月

6日 バウンドテニスの全日本選手権男子シニア部門のシングルスで松田慶聖（秋田市）が初優勝

21日 日本バドミントン協会は、パリ五輪代表を発表し、女子ダブルスの永原和可那・松本麻佑組（北都銀行）と志田千陽（八郎潟町出身）・松山奈未組の2組が選ばれた

### 6月

14日 日本サッカー協会はパリ五輪の女子日本代表の18人とバックアップメンバー4人を発表。石川璃音（秋田市出身）がバックアップメンバーに選出  
大相撲の押尾川部屋が大潟村で合宿を開催

23日 秋田県、秋田県教育委員会、秋田県スポーツ協会が指定する第26期中学生強化選手として11競技、56人を指定

### 7月

4日 日本パラリンピック委員会は陸上マラソン男子（視覚障害）代表に熊谷豊（秋田市出身）を選出

27日 第62回全国スポーツ少年大会が仙北市の田沢湖スポーツセンターを主会場に開催

28日 第41回全国少年少女レスリング選手権大会で5年生女子+48キロ級で浦田沙椰（追分勲武館）、3年生女子36キロ級で石澤凜花（追分勲武館）が優勝、5年生男子46キロ級で大嶋恭弥（北志館道場）が3位

### 8月

3日 パリ五輪のバドミントン女子ダブルスで志田千陽（八郎潟町出身）・松山奈未組が銅メダルを獲得

11日 パリ五輪の陸上女子マラソンで鈴木優花（大仙市出身）が6位入賞

17日 ゴルフのドライビングコンテストの国際大会が秋田カントリー倶楽部で行われ、長谷川円香（秋田市出身）が3位

## 会議録（抄）

### 3月8日 第3回定例理事会

- ・令和6年度事業計画及び収支予算（案）について
- ・国民体育大会名称変更に伴う諸規程の一部改正（案）について
- ・給与規程の一部改正（案）について
- ・職員就業規則の一部改正（案）について
- ・嘱託職員就業規則の一部改正（案）について
- ・個人情報保護に関する基本方針（案）の策定について
- ・個人情報保護規程（案）の新設について

### 3月8日 第2回秋田県スポーツ賞選考委員会・4賞選考委員会

### 3月15日 第2回スポーツ医・科学委員会

- ・令和6年度スポーツ医・科学委員会運営計画（案）及び活動計画（案）について
- ・令和6年度健康診断問診票（案）について

### 4月22日 加盟団体事務局長会議

### 5月2日 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会常任委員会・幹事会

### 5月17日 第1回評議員選定委員会（書面決議）

- ・評議員の選定について（辞任による改選）



6月4日 第1回定例理事会

- ・令和5年度事業報告及び決算報告書（案）について
- ・相談役の推挙について
- ・加盟団体の脱退について
- ・定時評議員会の招集について

6月4日 第1回審査委員会

- ・「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰」の推薦について
- ・秋田県ローラースポーツ連盟の脱退について

6月11日 第2回評議員選定委員会

- ・評議員の選定について（一斉改選）

6月26日 第1回臨時理事会

- ・評議員選定委員会の委員の選任（案）について

6月26日 第1回定時評議員会

- ・令和5年度事業報告及び決算報告書（案）
- ・加盟団体の脱退について
- ・理事の選任について
- ・役員等推薦委員会の委員の選任について

7月9日 第1回スポーツ医・科学委員会

- ・国民スポーツ大会帯同ドクター・AT派遣計画について
- ・アンチ・ドーピング活動の取り組みについて

## 令和6年度(公財)秋田県スポーツ協会職員紹介

■常勤理事

専務理事 千葉 雅也

■事務局

事務局長 門間 兵悦

■総務課

TEL 018-864-8090

課長 木村 浩史  
 課長代理 森田 佳子  
 職員 大庭美保子  
 職員 佐藤 隆子

■スポーツ少年団室

TEL 018-866-3916

(兼)室長 門間 兵悦  
 (兼)室長補佐 久米 克弥  
 主査 二階堂直子  
 職員 七尾 恵

■スポーツ推進課

TEL 018-864-8094

課長 久米 克弥  
 専門員 成田 聡  
 職員 下地 知美  
 職員 工藤友香子  
 非常勤職員 佐々木 功

■アスリート就職推進アドバイザー

中川トシ子

■競技力向上対策課

TEL 018-864-8091

課長 佐藤 興  
 課長代理 安田 竜  
 強化専門員 金野 拓真  
 強化専門員 三浦 梨沙  
 職員 富田由紀子

■ジュニア育成アドバイザー

主査(兼) 大貫 葉子  
 石垣 拓海

■テクニカルアドバイザー

ソキヴェタ モセセ ワガイラドヴ  
 (ラグビーフットボール)  
 長谷川 聡 (バスケットボール)  
 本田 千佳 (スキー)  
 平野 颯人 (相撲)  
 佐藤 旭 (レスリング)  
 佐藤 樹 (フェンシング)

編集後記

パリ2024オリンピック・パラリンピックが開催され、バドミントン志田選手の銅メダルを始め、マラソンの鈴木選手の6位入賞などパリの大舞台で本県出身選手が大活躍し、県民に感動と勇気を与えてくれ、県民のスポーツへの関心がより高まったのではないのでしょうか。

本誌は、[SAGA2024] 主会期前の編集を経ての発行となりますので、国スポにおける本県選手団の活躍の様子については、次号で掲載させていただきます。

最後に本誌の発行にあたり、御多用の折、取材・原稿執筆、写真の提供など御協力くださいました皆様、ありがとうございました。



想像から創造へ  
 あらゆるニーズにお応えする

株式会社 松原印刷社  
 (印刷・製本)

〒010-0951 秋田市山王七丁目5-29  
 TEL 018-862-8760 FAX 018-863-0005  
 URL <http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

Official Partner

ISUZU 新型 FORWARD 誕生



秋田いすゞ自動車株式会社

"Be a blast of wind"

建築物総合管理業

厚生ビル管理株式会

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町6番16

tel : 018-823-4061 fax : 018-823-4074

世の中の課題を、  
わたしの課題として考えてみた。

資源がめぐる真ん中に。

DOWA

ドキュメント共有を支援するクラウドサービス

どこからでもアクセス可能、テレワークの推進を支援



クラウド上でドキュメントを共有し情報漏えいリスクを軽減。  
業務効率化をご支援いたします。

富士フイルム BI 秋田株式会社

秋田市川尻町字大川反170-92 TEL018-823-4645



3位までフルネームで掲載  
記録、プレー写真 随時受付中!

sports-kirokuyo@sakigake.jp まで

秋田新報

社会と共に未来へ歩む  
ALWAYS CHALLENGE



YOKOUN  
ヨコウン株式会社



☎013-0061 秋田県横手市横手町字大関越 91-1 ☎0182-32-3670

Official Supporter

株式会社秋田銀行  
コマツ秋田株式会社  
山二建設資材株式会社  
秋田信用金庫

佐田建設工業有限会社  
花岡土建株式会社  
株式会社サノ・ホールディングス



輝きを 汗に 瞳に このまちに  
能代山本スポーツリゾートセンター **アリナス**

スポーツ 合宿 研修 … に

ア リ ナ 宿 泊 室  
ト レ ニ ン グ ル ー ム ミ ー テ ィ ン グ ル ー ム  
温 水 プ ー ル 室 温 泉 浴 場  
研 修 室



〒016-0014 秋田県能代市落合字下台2番地1  
JR能代駅から車で10分  
TEL 0185(54)9200 FAX 0185(54)2322

秋田のアスリートたちを応援しています

駄菓子・クジ・縁日グッズ  
お菓子の袋詰

問屋

しもむら

駄菓子のしもむら 検索

☎018-832-6766

株式会社松 田

地域の発展とともに  
株式会社湯沢生コン  
松田グループ 株式会社丸栄建設  
株式会社出羽運輸

株式会社エィコウ物産

本 社 / 湯沢市字鶴館 39-4 TEL.0183-73-0188

資源を活かして地域社会に貢献

砕石・生コン製造販売業

堀江建材株式会社

代表取締役 鈴木 洸 士

秋田県大館市中道三丁目1番50号  
TEL 0186-49-0280  
FAX 0186-43-0002

事業内容

会社財務・決算・記帳代行・税務相談・経営助言・  
相続・贈与・事業承継対策・医療法人経営指導税務対策

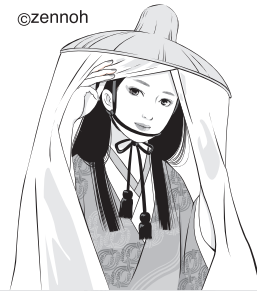
税理士法人  
秋田税経プランニング

税理士 高 橋 真 一  
税理士 菅 谷 浩

本 店 / 秋田市南通亀の町4番9号 Tel.018-833-4022  
菅谷会計 / 秋田市土崎港東二丁目16番24号 Tel.018-845-5648

美人を育む秋田米

@zennoh



あきたこまち



あきたこまちは、やっぱり秋田の誇りです。

JAグループ秋田・JA全農あきた

株式会社 M・S・C 「M's スポーツクラブ」

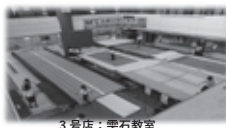


1号店：土崎教室

2023 年世界選手権  
団体金メダル、ゆか銀メダル  
全日本種目別ゆか5連覇  
第一種の内獲も宜しくお願いします！



2号店：御所野教室



3号店：宇石教室



4号店：K-POPダンス教室

TEL:070-5325-2412 FAX:018-828-3309 Mail:mspclub@yahoo.co.jp

☆☆2歳から80歳までの体操教室！大人の健康運動クラスやアクロバットクラスも大人気☆☆  
テーマ【体験・経験・発見】 バク転を体験して難しい技を経験して新しい発見を見つけませんか???

合宿するなら ナイスアリーナへ！

ナイスアリーナで  
合宿してみませんか。  
施設内には合宿棟も  
あります！



由利本荘総合防災公園 ナイスアリーナ

〒015-0013

秋田県由利本荘市石脇字田尻野18番地

(国道7号線沿い ハローワーク本荘様向い)

TEL:0184-22-0001

FAX:0184-25-7080

HP: https://shisetsu.mizuno.jp/m-7619

小さな掛金、大きな補償

# スポーツ 安全保険



保険の詳細内容、資料の請求は、  
 ホームページをご覧ください。



#スポーツチーム #大学クラブ #スポーツ少年団  
 #放課後事業 #総合型地域スポーツクラブ #教室  
 #部活動地域移行 #文化系サークル #ボランティア

## 加入区分・掛金 (年度初回加入時は4名以上)

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下 B 65歳以上	1,850円 1,200円
大人 (高校生以上)	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども (中学生以下)	個人活動補償型 A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象 C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象 B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
		CW 64歳以下	4,850円
		BW 65歳以上	5,000円
大人 (高校生以上)			

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。  
 (注) C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和6年4月1日」を基準とします。

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

### 〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社 ☎ 0120-233-801  
 担当課 公務第2部 文教公務室 (平日9:00~17:00)

### 〈共同引受保険会社(令和6年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

公益財団法人スポーツ安全協会  
<https://www.sportsanzen.org>

令和5年12月作成 23TC-006571